

～次世代へつなく 水辺環境づくり～

信濃川・千曲川 市民による鮭の稚魚環境放流

日時 平成21年 3月21日(土) 雨天決行

長野県千曲川での市民環境放流

場所：千曲川水系樽川支流の馬曲川・大澤橋

時間：午前11時より

放流数：75,000匹

協力：高水漁業協同組合



新潟県信濃川での市民環境放流

場所：宮中ダム下流 ミオンなかさと

時間：午後1時30分より

放流数：75,000匹

協力：十日町市・信濃川をよみがえらせる会

鮭の稚魚は、中魚沼漁業協同組合で育成したものです

江戸時代の千曲川・犀川には、年間数万匹に及ぶ鮭が遡上していました。昭和初期にも一万匹以上の鮭の捕獲がありました。昭和10年代に作られた大滝ダムと宮中ダム完成後の千曲川には、まれにしか鮭の遡上が確認できていない状況です。



高水漁協さんと協働稚魚放流

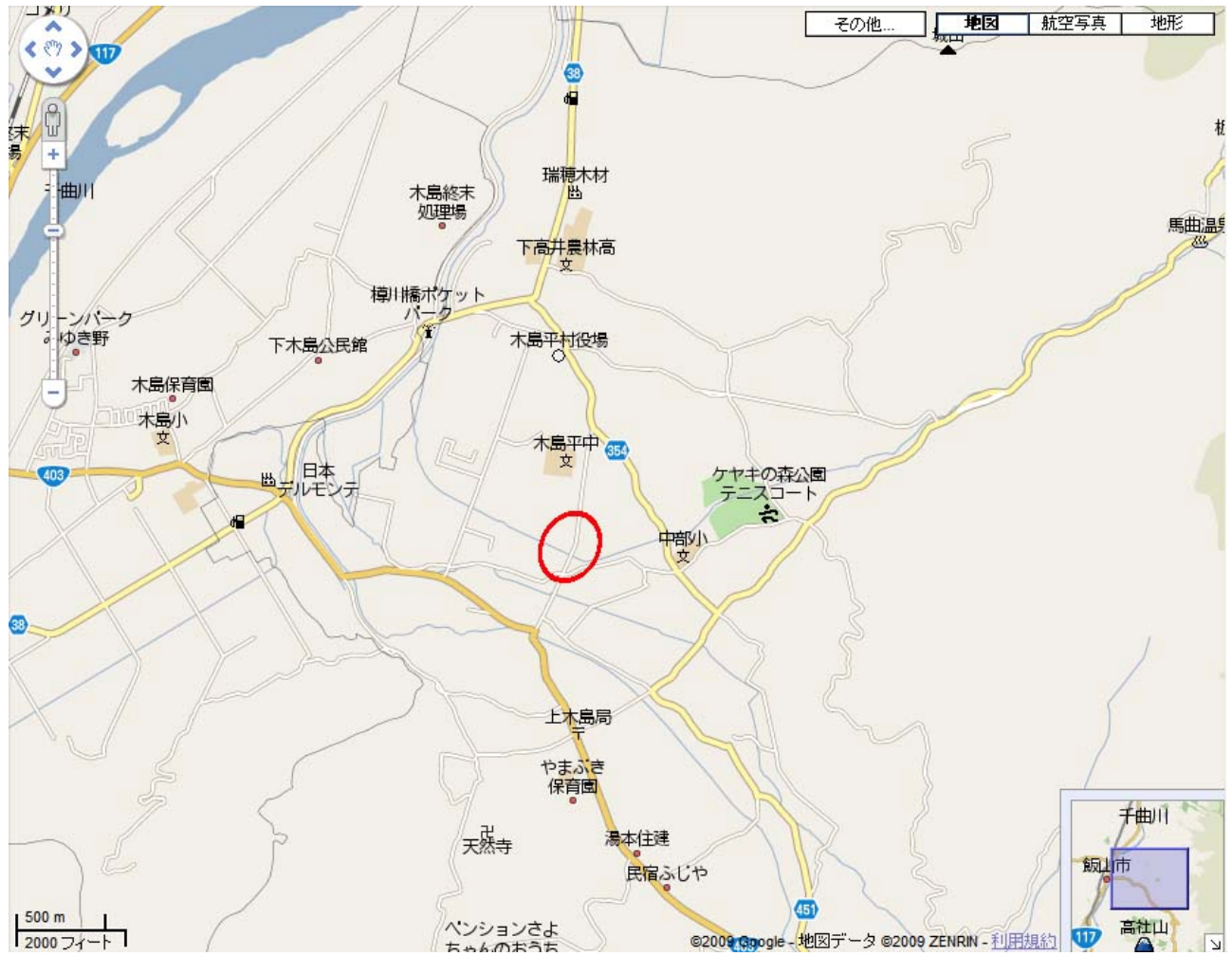
十日町立貝野小学校
生徒さんたちと
協働稚魚放流



この行事は地球環境基金助成を受けてます

連絡・問い合わせ先 NPO 法人 新潟水辺の会 加藤 功
携帯 090-4701-3910 E-mail ecoline@mvd.biglobe.ne.jp

長野県千曲川での市民環境放流 千曲川水系樽川支流の馬曲川・大澤橋の地図



新潟県信濃川での市民環境放流
宮中ダム下流 ミオンなかさとの地図

